

墨田区景観条例に基づく景観アドバイザー会議について

1. 景観アドバイザー会議の対象

- (1) 事前協議の対象物件
- (2) 公共建築物または公共施設

2. 景観アドバイザー会議の流れ

(1) 会議前

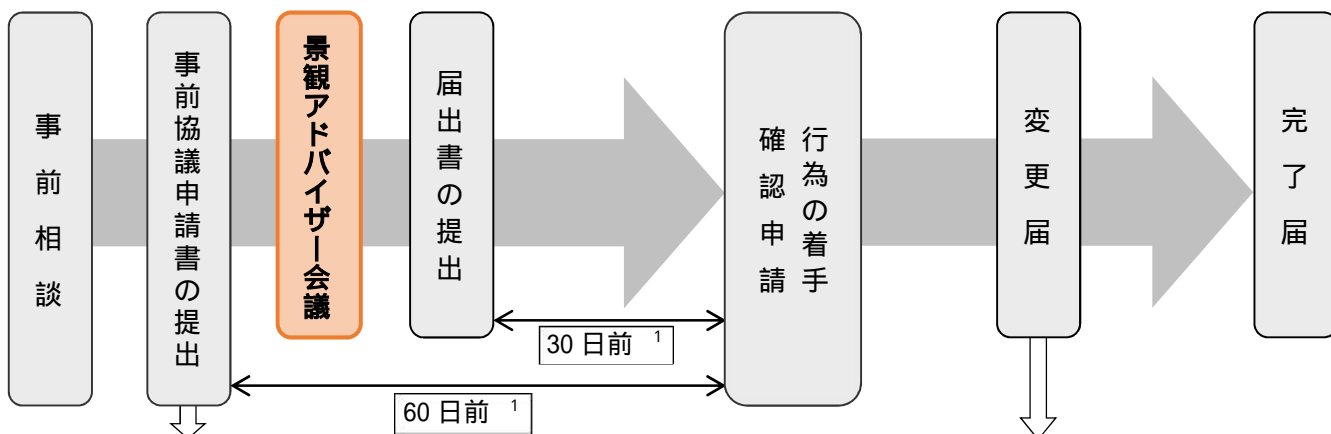
- 景観アドバイザー会議は月1回程度(不定期)開催しています。対象となる場合は、都市計画課景観・まちづくり担当まで会議日程の確認、予約をしてください。
- 景観アドバイザー会議の前かつ確認申請(確認申請を要しない場合は工事着手)の60日前¹までに事前協議申請書(第33号様式)を提出してください。必要書類は「景観届出手引き」をご確認ください。景観アドバイザー会議までに事前協議申請書を提出できない場合は事前にご相談ください。

(2) 会議当日

- 事業主(設計者)にご来庁いただき、事前協議申請書を基に景観アドバイザー会議を行います。所要時間は1件あたり30分程度です。なお、事前に景観アドバイザーが現地確認を行います。現地確認に事業主(設計者)の立会いは必要ありません。
- 会議の参考とさせていただくため、外壁サンプル、外装素材サンプル、その他参考となる資料を極力ご持参ください。

(3) 会議後

- 確認申請(確認申請を要しない場合は工事着手)の30日前¹までに届出書(第36号様式)を提出してください。届出書には、景観アドバイザー会議を受けて変更した部分の図書を添付してください。
- 計画に変更が生じた場合は、再度景観アドバイザー会議を受けていただく場合があります。変更が生じる場合は担当までご相談ください。



事前協議の対象規模

- 【建築物】高さ 15m 以上かつ延べ面積 3,000 m²以上
- 【工作物】地盤面からの高さ 15m 以上²
- 【開発行為】開発面積 500 m²以上

計画に変更が生じた場合

変更の程度により、再度景観アドバイザー協議を受けていただく場合があります。
計画の変更がある場合はお早めにご相談ください。

1: 事前協議及び届出の書類の提出日は、他関係法令及び条例等に該当するものにより異なります。詳細は「景観届出手引き 別紙」をご確認ください。

2: 隅田川・荒川に架かる橋梁その他これに類する工作物は規模に関わらず全て事前協議の対象となります。